

2011年7月1日

報道関係各位

ショートショート実行委員会 / ショートショート アジア実行委員会

ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2011

映画祭初、トリプル受賞

ストップ！温暖化部門の観客賞は「シロクマ」に決定

2011年6月26日(日)に終了した、「ショートショートフィルムフェスティバル & アジア 2011」のオーディエンスアワード(観客賞)と、ベストアクター／アクトレスアワードが決定しました。本映画祭ではこれまでに4度の入選を果たし、今回3度目の受賞にして、ストップ！温暖化部門優秀賞(環境大臣賞)、J-WAVEアワードを獲得した、北海道出身の片岡翔監督がオーディエンスアワード(観客賞)に決定。映画祭初のトリプル受賞となります。これら受賞作品は、横浜・みなとみらいにあるショートフィルム専門ブティックシアター、プリリア ショートショート シアターにて6月29日(水)～8月31日(水)の期間で、上映が決定しています。

<オーディエンスアワード(観客賞)>

映画祭初！トリプル受賞

ストップ！温暖化部門 オーディエンスアワード

『シロクマ / SiRoKuMa』

(片岡 翔 / 日本 / 14:14 / 2010)

「あ、動いた！」ママのお腹に耳をあてると、赤ちゃんが活着しているのがわかる。「はやく生まれて、パパとママの顔がみたいでちゅかー」と話しかけてみると、「いややわ」赤ちゃんはたしかにそう言った。関西弁で。

片岡 翔

1982年北海道生まれ。本映画祭に2008年から4年連続入選し、2009年のストップ！温暖化部門、2010年のジャパン部門にて、2年連続で観客賞を受賞。近作『くらげくん』は国内映画祭で7つのグランプリを含む13冠を獲得。本年は経済産業省製作のもと、二本の短編映画を発表。



旅ショート！プロジェクトオーディエンスアワード

『嘘～オブラートの月～ / Lie-wafer moon-』

(加藤秀樹 / 日本 / 13:40 / 2010 / 東京都・福島県)

ほんとを言えず悲しいときもあります。でも、ほんとを言うともっと悲しいときもあります。そんなときついでってしまった兄の嘘、そして母の嘘。



インターショナル部門オーディエンスアワード

『クロスワード / Crossword』

(Vincent Gallagher / アイルランド / 13:06 / 2010)

クロスワードが心の拠り所である孤独な女性ヘザーは、ある日その答えのヒントが自分の周りにあることに気づく。果たしてこれはマジック？偶然？それとも全く別のもの？



アジアインターショナル部門オーディエンスアワード

『街の思い出 / City of Memories』

(Xianjian Xue / 中国・アメリカ / 25:00 / 2010)

中国人学生ジェイソンと不法滞在者でホームレスのリンが、運命に翻弄される物語。リンが送る過酷な人生に、ジェイソンの温かい心が重なり合い二人は絆を深めていくが、予期せぬ悲惨な事件によって、彼らの人生は一変する。



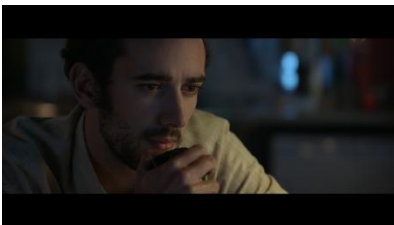
ジャパン部門オーディエンスアワード

『TSUYAKO』

(宮崎光代 / 日本・アメリカ / 24:36 / 2011)

戦後復興期の日本。妻として、幼い二児の母として、さらには工場の労働者として、家庭を支えて懸命に生きてきたツヤ子。彼女はある日、「家族としての責任」と「自らの愛、そして自由」間で究極の選択を迫られる。

<ベストアクターアワード>



主演: Francisco Tavares (フランシスコ・タバレス)

インターナショナル部門 『海の彼方／North Atlantic』

(Bernardo Nascimento / イギリス・ポルトガル / 14:58 / 2010)

アソレス諸島に浮かぶ島に、たった一人で仕事をしている航空管制官がいた。彼は、大西洋沖で迷ってしまった飛行機から緊急信号を受け取る。飛行機のパイロットとやり取りするうち2人の間には友情が芽生えるが…

<ベストアクトレスアワード>



主演: Lily Knight (リリー・ナイト)

インターナショナル部門

『駅のホームで／TOUCH』

(Jen McGowan / アメリカ / 13:25 / 2009)

都会生活へのオード(賛歌)。列車を待つ見知らぬ者同士の2人が、お互いの人生においてかけがえのない結びつきを育んでいく。「孤立」と「コミュニティの必要性」という、都会に共通するテーマに切り込んだ物語。

2012年度上映作品公募 8月1日よりスタート!

2011年8月1日(月)より、2012年開催に向けた上映作品の公募を開始いたします。詳しい応募要項は、同日、映画祭HP上で発表いたします。

映画祭HP: www.shortshorts.org

受賞作品 & 特別作品上映

横浜・みなとみらいにあるショートフィルム専門ブティックシアター「ブリリア ショートショート シアター」(www.Brilliant-SST.jp)にて、6月29日(水)～8月31日(水)の期間、各種受賞作品の上映が行われます。

映画祭スペシャルプログラムA 6月29日(水)～7月31日(日)



話題賞受賞

「笹舟 - sasabune -」

脚本・監督: 石井竜也 出演: 五十嵐令子(お花)、石部雅紀(丈太郎)

楽曲: 「はなひとひら」

身体を患った父親と一家を支えるため、帯作りの工房「一花工房」へ奉公に出た18歳の娘「お花」と、武家の長男として生まれたものの、心根の優しさからその世界に馴染めずにいる「丈太郎」。江戸時代の京都を舞台に身分違いの恋を描いた、淡く儂い物語。



旅ショート! プロジェクト優秀賞(国土交通大臣賞)

「TOURISM HOKKAIDO 「街」／TOURISM HOKKAIDO "City"」

(山口洋介 / 日本 / 18:12)

札幌を離れることになった留学生詩雨は小樽に来たばかりの郭富に狸小路で出会い、札幌最後の自転車の旅に出る。郭富は想いを寄せていくが、連絡先も伝えず去ってしまう詩雨。小樽の再会で切ない事実が明らかになる。



グランプリ/インターナショナル部門優秀賞

「ヘルムートの誕生日／It's me. Helmut.」

(Nicolas Steiner / ドイツ・スイス / 11:40)

57歳の誕生日を迎えたヘルムート。だが、妻の計算間違いで60歳を祝うことに。そんな中、彼のもとに古い友人たちが顔を見せる。彼らは、見せかけだけの優雅な生活を送っていたヘルムートに、「愛」と「はかなさ」についての奇妙なメッセージを残していく…。

映画祭スペシャルプログラムB 6月29日(水)～7月31日(日)



ストップ！温暖化部門優秀賞(環境大臣賞)

「シロクマ / SiRoKuMa」

(片岡 翔 / 日本 / 14:14 / 2010)

「あ、動いた！」ママのお腹に耳をあてると、赤ちゃんが活着しているのがわかる。「はやく生まれて、パパとママの顔がみたいでちゅかー」と話しかけてみると、「いややわ」赤ちゃんはたしかにそう言った。関西弁で。



アジア インターナショナル部門優秀賞 / 東京都知事賞

「パープルマン / A Purpleman」

(Tak-hoon Kim, Jin-young Yoo, Jin-ho Ryu, Sung-ho Park / 韓国 / 13:01 / 2010)

北朝鮮の刑務所を出所した17歳のヒョク。朝鮮人の彼は、韓国へ脱北を果たし生活を始めるが、貧しさで差別ゆえ生きる希望を失ってしまう。北朝鮮の“赤”にも、韓国の“青”にも属せないヒョク。彼の色は一体何色なのか…？



ジャパン部門優秀賞 / 東京都知事賞

「中国野菜 / Chinese Vegetable」

(河村勇樹 / 日本・フランス / 25:00 / 2010)

単調な生活を繰り返す日々の中、正体不明の中国野菜を育てるはめになった夫婦が見つける小さな希望の光。

※プログラムC(7月16日(土)～8月15日(月)) / プログラムD(8月1日(月)～31日(水))に関しては、後日発表となります。

ブリリア ショートショート シアター



当シアターは日本初の映画祭と連動したショートフィルム専門の映画館として2008年に横浜みなとみらいに誕生。1プログラムは60分で4～6本の短編作品で構成されています。通常のプログラムでは世界中から選りすぐりのショートフィルムを集めており、米国アカデミー賞公認短編映画祭「ショートショートフィルムフェスティバル & アジア」で上映されたコンテンツも上映。

国際映像文化事業としても注目を集めるショートフィルムの活性化、世界にも通じる高いレベルの映像作品をみなさまと共有したいという考えのもと、若手クリエイターへの支援も含め、横浜みなとみらいからショートフィルムの魅力を発信しています。

ブリリア ショートショート シアターHP: www.Brillia-SST.jp

<本件に関するお問い合わせ先>

ショートショート実行委員会

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-12-8 SSUビル4F

TEL: 03-5474-8844 FAX: 03-5474-8202 Mail: press@shortshorts.org

担当: 菊地・高橋